

令和 8 年度 第 2 回 浜松市立湖東中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和 8 年 9 月 3 日（木） 13 時 30 分から 15 時 00 分まで
- 2 開催場所 浜松市立湖東中学校 2 階 会議室
- 3 出席委員 中村 規子、柴田 美恵子、桔川 増雄、野嶋 清嗣、岡田 竜樹、
池谷 莊一、宇津山 哲夫、成瀬 記言、中村 朋子、山本 あすか
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 村上 久美子
- 6 学 校 榊原 晋（校長）、星宮 ちさと（教頭）、伊藤 康恵（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 1 人
- 8 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 康恵
- 9 議長の選出
議長の選出について、前会議内で野嶋会長に決定していたことから全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
（１）令和 8 年度 学校運営協議会の自己目標決定
（２）業務量管理・健康確保措置実施計画を踏まえた今後の地域連携について
（榊原校長より）
（３）制服について（星宮教頭より）
- 11 会議記録
司会の星宮教頭から、委員総数 10 人のうち 10 人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（１）令和 8 年度 学校運営協議会の自己目標決定
前回の会議を野嶋会長が欠席しており、第 1 回で挙げられた案を元に、野嶋会長に目標の作成を委ねることを全員で確認していたことから、野嶋会長より、令和 8 年度 学校運営協議会の自己目標について発表があった。

「地域とのかかわり」・「自己理解」について盛込みたいという意見を踏まえ、地域とのかかわりや体験を通して、子供は自分自身を深く見つめることができ、その結果として郷土への誇りが芽生えるということにつながると考えた。

今年度の目標を「地域との豊かなかかわりを通して、自己を深く見つめ、郷土に誇りをもてる子供の育成」としたい。（野嶋会長）

委員に意見を求めたところ、全員異議なくこれを承認した。

（２）業務量管理・健康確保措置実施計画を踏まえた今後の地域連携について

議長の指示により、榊原校長から、業務量管理・健康確保措置実施計画を踏まえた今後の地域連携について、別紙資料・パワーポイントによる説明があり、特に自転車での登下校中の見守り活動について協議の後、委員から、以下の発言があった。

- ・ 地域で見守り隊を配置したから自転車事故が無くなるわけではないと考える。まずは運転技術を学ぶなど、事故の原因そのものを解決するべき。（桔川委員）
- ・ スピード制限や、事故の恐さを実感できるような研修を行ったり、危険個所への注意喚起の看板設置を浜松市に要望する。（野嶋会長）
- ・ 見守りを地域の大人が行うのではなく、学校内で（上級生が望ましい）見守りの組織を作り、生徒同士で規制していく。（山本委員）

協議の結果、全員でこれを確認した。

（３）制服について

議長の指示により、星宮教頭から、別紙資料に基づき制服について説明があり、協議が行われた。

来年度以降、現行の制服を基本とする。ただし、個別に配慮が必要な生徒がいる場合は、学校に相談の上、対応を行う。

協議の結果、全員でこれを確認した。

次回の議長について、野嶋会長から池谷委員を推挙する旨の発言があった。

その他報告事項等

○ 湖東スポーツ・文化クラブと部活動地域展開について（桔川委員より）

指導者が少なく限られた活動になってしまう点、謝金、送迎など様々な課題が出ていることや、地域だけでは運営に限界があり、地域と先生方との連携・協力が必要である等の報告がなされた。

○ 次回開催日時（星宮教頭より）

第３回 令和８年１１月１３日（金） １３：３０～１５：００ 会議室

第４回 令和９年２月８日（月） １３：３０～１５：００ 会議室